

立命館経済學

第 36 卷 第 6 号

1988 年 2 月

内 容

論 説

- 大都市圏京都の地域構造分析（上）……………三 好 正 巳 1
- 三月前期のプロイセンにおける「社会問題」と
社会政策および中間層政策の展開（九）……………川 本 和 良 21
- 解放後における中国農業発展の道……………王 振 鎖 53
- 中日両国農業比較の視点から——

研 究

- 世界労働論争……………杉 本 良 雄 69
- 国際価値論の一論点——
- Keynes 理論におけるクラウディング・
アウトの可能性……………磯 部 智 也 90
- ‘finance’・投資・貯蓄および民間銀行組織——
- 学位論文審査報告……………111
- 共同研究室……………126

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第36巻・第3号

論 説

新しい企業理論のパラダイムに向けて……………小 野 進

——日本企業の企業行動の特質の概念化への準備

三月前期のプロイセンにおける「社会問題」と

社会政策および中間層政策の展開 (七) ……………川 本 和 良

発展途上国の経済成長と世界計量マクロモデル……………本 田 豊

代替的な数量モデル研究の経過と展望……………大 西 広

Towards A Global History of Political

Economy in Economic Thought……………James F. Becker

研 究

財政投融资概念の検討……………梅 原 英 治

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第36巻・第4・5号

加藤睦夫教授退任記念論文集の刊行にさいして……………大 藪 輝 雄

軍拡と軍縮の経済学構築についての批判的一試論……………鷺 見 友 好

税制改革とコモン・ストック……………池 上 惇 昭

加藤睦夫教授の租税理論……………内 山 昭

——批判的紹介——

E Cのテレビ政策……………清 水 貞 俊

——共同市場の完成へ向けて——

三月前期のプロイセンにおける「農民解放」による

農村社会制度の変化とその政治的作用……………川 本 和 良

西ドイツ経済・財政政策論理の特徴……………坂 野 光 俊

市場調整的生産価格と虚偽の社会的価値……………杉 野 圀 明

国際的経済関係の諸概念について……………岩 田 勝 雄

杉本昭七教授の危機把握の方法について……………田 中 宏 道

日本企業の海外直接投資と貿易収支……………稲 葉 和 夫

——産業別考察——

アダム・スミスの「天文学史」と「科学」の方法……………大 西 広

大学生活40年を振り返って……………加 藤 睦 夫

加藤睦夫教授略歴・主要著作目録

発行所 立命館大学経済学会